



2021年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年5月14日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 GSIクレオス

コード番号 8101 URL <https://www.gsi.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員

(氏名) 吉永 直明

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画部長

(氏名) 小野 国広

TEL 03-5211-1802

定時株主総会開催予定日 2021年6月25日

配当支払開始予定日

2021年6月28日

有価証券報告書提出予定日 2021年6月25日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	116,375	0.7	3,632	204.8	3,700	205.0	2,026	100.8
2020年3月期	115,548	△16.6	1,191	△29.2	1,213	△26.9	1,008	△12.4

(注) 包括利益 2021年3月期 4,321百万円 (727.7%) 2020年3月期 522百万円 (14.5%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	161.65	—	9.5	6.2	3.1
2020年3月期	79.92	—	5.3	2.0	1.0

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 △14百万円 2020年3月期 △12百万円

(注) 当社は、2021年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っており、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	60,465	23,239	38.4	1,852.19
2020年3月期	58,532	19,193	32.8	1,532.87

(参考) 自己資本 2021年3月期 23,239百万円 2020年3月期 19,193百万円

(注) 当社は、2021年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っており、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり純資産を算定しております。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	5,379	△115	△2,438	14,594
2020年3月期	913	△828	△577	11,899

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	0.00	—	45.00	45.00	281	28.2	1.5
2021年3月期	—	0.00	—	60.00	60.00	376	18.6	1.8
2022年3月期(予想)	—	0.00	—	35.00	35.00		29.3	

(注) 1 当社は、2021年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。このため、2020年3月期および2021年3月期につきましては、当該株式分割前の配当金を記載しておりますが、2022年3月期(予想)の配当金につきましては、当該株式分割を考慮した額を記載しております。

2 2022年3月期(予想)期末配当金の内訳 普通配当 30円00銭 創立90周年記念配当 5円00銭

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	116,000	—	2,000	△44.9	2,000	△46.0	1,500	△26.0	119.55

(注) 2022年3月期の期首より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等を適用するため、上記の連結業績予想は当該会計基準等を適用した後の金額となっており、売上高の対前期増減率は記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)： 無
 新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期	12,929,942 株	2020年3月期	12,929,942 株
② 期末自己株式数	2021年3月期	382,886 株	2020年3月期	408,804 株
③ 期中平均株式数	2021年3月期	12,533,643 株	2020年3月期	12,623,694 株

(注)当社は、2021年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っており、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

(参考)個別業績の概要

2021年3月期の個別業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	67,762	5.5	2,789	345.0	2,770	162.6	1,754	85.5
2020年3月期	64,227	△12.7	626	△0.7	1,054	12.0	945	42.9

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	139.96	—
2020年3月期	74.90	—

(注)当社は、2021年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っており、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭	円 銭	
2021年3月期	41,476	16,932	16,932	40.8	40.8	1,349.48	1,349.48	
2020年3月期	36,860	12,947	12,947	35.1	35.1	1,034.05	1,034.05	

(参考) 自己資本 2021年3月期 16,932百万円 2020年3月期 12,947百万円

(注)当社は、2021年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っており、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり純資産を算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P. 3「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本方針および当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	9
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	14
(継続企業の前提に関する注記)	14
(追加情報)	14
(セグメント情報等)	16
(1株当たり情報)	19
(重要な後発事象)	19
4. 個別財務諸表	20
(1) 貸借対照表	20
(2) 損益計算書	22
(3) 株主資本等変動計算書	23

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

①当期の概況

当期におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い経済活動が制限され、非常に厳しい状況で推移しました。また、世界経済においても、一部の業種を除き回復基調にあるものの、全体的には先行き不透明な状況が続きました。

こうした中、当社グループにおきましては、繊維原料や生地取引が低調に推移したものの、国内外の繊維関連事業拠点が連携し、医療・衛生消耗品の需要に対応しました。また、ホビー関連商材では、海外市場開拓・深耕に向けた施策が奏功するとともに、国内の巣ごもり需要を取り込んだことにより、売上が伸長しました。

この結果、売上高は、前期比826百万円、0.7%増収の116,375百万円となり、売上総利益は、前期比2,260百万円、18.2%増益の14,644百万円となりました。また、営業利益は、前期比2,440百万円、204.8%増益の3,632百万円となり、経常利益は、前期比2,487百万円、205.0%増益の3,700百万円となりました。親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、前期比1,017百万円、100.8%増益の2,026百万円となり、過去最高益を更新しました。

②セグメント別の概況

<繊維関連事業>

- ・インナー用機能糸・生地の海外販売およびパンスト・タイツ用加工糸の取引が減少しました。
- ・婦人ファンデーションの取引は増加しました。
- ・欧米向けのアウター用生地取引およびアウター製品の取引は低調に推移しました。
- ・国内外のグループ企業の連携により、医療・衛生消耗品の需要に対応しました。

以上の結果、当事業全体では、売上高は、前期比294百万円、0.3%減収の89,488百万円となりましたが、セグメント利益(営業利益)は、前期比2,365百万円、446.5%増益の2,894百万円となりました。

<工業製品関連事業>

- ・フィルム関連の取引が低調に推移しましたが、塗料原料および米国における化学品の取引は増加しました。
- ・機械・機器の取引は減少しました。
- ・ホビー関連の取引は国内、海外向けともに大きく伸長しました。
- ・「環境関連事業の拡大」における生分解性プラスチック関連の取引では、ストローなど用途が広がっています。

以上の結果、当事業全体では、売上高は、前期比1,120百万円、4.3%増収の26,886百万円となり、セグメント利益(営業利益)は、前期比262百万円、22.4%増益の1,433百万円となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における総資産は、投資有価証券の増加などにより、前期末比1,932百万円増加の60,465百万円となりました。

負債は、仕入債務の減少などにより、前期末比2,113百万円減少の37,225百万円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する当期純利益による株主資本の増加や当社の投資先である上海硅産業集団股份有限公司(National Silicon Industry Group Co., Ltd.)の上場に伴うその他有価証券評価差額金の増加などにより、前期末比4,046百万円増加の23,239百万円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

営業活動によるキャッシュ・フローは、5,379百万円の収入（前期末比4,465百万円の収入の増加）となりました。主な要因は税金等調整前当期純利益の計上などによるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは、115百万円の支出（前期末比713百万円の支出の減少）となりました。主な要因は有形固定資産の取得による支出などによるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは、2,438百万円の支出（前期末比1,860百万円の支出の増加）となりました。主な要因は借入金の返済による支出などによるものです。

これらに換算差額△166百万円、新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額36百万円を加味した結果、当期末における現金及び現金同等物の残高は前期末比2,695百万円増加の14,594百万円となりました。

なお、当社グループのキャッシュ・フロー指標のトレンドは下記のとおりです。

	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期
自己資本比率（%）	30.8	32.8	38.4
時価ベースの自己資本比率（%）	11.9	10.6	26.5
キャッシュ・フロー対有利子負債比率（%）	647.0	1,540.3	222.2
インタレスト・カバレッジ・レシオ（倍）	12.7	4.9	34.8

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

（注1）各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

（注2）株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式総数（自己株式控除後）により計算しております。

（注3）営業キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。

（注4）有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。また、利払いにつきましては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

新型コロナウイルス感染症の収束が見通せず、依然として経済への影響が予測困難な状況が続くものと思われ

ます。こうした状況下、当社グループのさらなる「進化と成長」を目指し、健康・環境・エネルギー分野における事業の育成・拡大に向けて、グループの連携をより一層強化し、感染症収束後の新しい環境の変化に対応してまいります。

次期の連結業績につきましては、売上高116,000百万円、営業利益2,000百万円、経常利益2,000百万円、親会社株主に帰属する当期純利益1,500百万円を見込んでおります。

なお、2022年3月期の期首より、「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日）等が適用となるため、当該基準にもとづいた予想となっております。当該基準を適用しない場合の売上高は、125,000百万円（当期比7.4%の増収）です。営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益に影響はありません。

(5) 利益配分に関する基本方針および当期・次期の配当

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要政策と位置付け、安定的かつ継続的な利益還元を実施するとともに、配当性向25%以上を目指すことを基本方針としております。

この方針にもとづき、当期につきましては、1株につき前期比15円の増配となる60円の配当を実施させていただきます。また、次期の配当金につきましては、1株につき30円の普通配当に加え5円の「創立90周年記念配当」を実施することにより、合計で1株につき35円となる予定です。

なお、当社は、2021年4月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。次期の配当金につきましては、当該株式分割を考慮した額を記載しておりますが、株式分割実施前の基準に換算すると、1株につき70円（普通配当60円・記念配当10円）となります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針です。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針です。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,899	14,594
受取手形及び売掛金	25,432	22,803
商品	9,382	9,040
未着商品	264	369
その他	1,469	737
貸倒引当金	△190	△158
流動資産合計	48,258	47,387
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,792	3,945
減価償却累計額	△2,355	△2,677
建物及び構築物(純額)	1,436	1,268
機械装置及び運搬具	2,590	2,668
減価償却累計額	△2,427	△2,530
機械装置及び運搬具(純額)	162	137
工具、器具及び備品	462	479
減価償却累計額	△374	△370
工具、器具及び備品(純額)	88	108
土地	2,534	2,409
リース資産	334	409
減価償却累計額	△130	△185
リース資産(純額)	203	223
有形固定資産合計	4,425	4,148
無形固定資産		
リース資産	352	251
その他	110	105
無形固定資産合計	463	357
投資その他の資産		
投資有価証券	2,508	6,129
出資金	967	853
長期貸付金	523	507
繰延税金資産	540	48
退職給付に係る資産	344	506
その他	658	726
貸倒引当金	△158	△199
投資その他の資産合計	5,384	8,572
固定資産合計	10,273	13,077
資産合計	58,532	60,465

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	21,124	18,773
短期借入金	13,757	11,631
1年内返済予定の長期借入金	136	87
リース債務	86	78
未払法人税等	89	1,279
賞与引当金	454	511
役員賞与引当金	15	48
その他	2,935	3,464
流動負債合計	38,599	35,875
固定負債		
長期借入金	173	231
リース債務	163	178
繰延税金負債	267	833
退職給付に係る負債	125	90
資産除去債務	10	15
固定負債合計	739	1,350
負債合計	39,339	37,225
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,186	7,186
資本剰余金	855	859
利益剰余金	11,754	13,485
自己株式	△245	△230
株主資本合計	19,550	21,301
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△284	2,216
繰延ヘッジ損益	0	4
為替換算調整勘定	△114	△427
退職給付に係る調整累計額	41	144
その他の包括利益累計額合計	△357	1,938
純資産合計	19,193	23,239
負債純資産合計	58,532	60,465

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	115,548	116,375
売上原価	103,164	101,730
売上総利益	12,384	14,644
販売費及び一般管理費		
物流費	1,323	1,401
販売諸掛	1,795	1,723
貸倒引当金繰入額	3	100
役員報酬及び給料手当	2,701	2,689
従業員賞与	344	389
賞与引当金繰入額	422	483
役員賞与引当金繰入額	15	48
退職給付費用	147	126
雑給	790	812
減価償却費	252	264
その他	3,396	2,972
販売費及び一般管理費合計	11,193	11,012
営業利益	1,191	3,632
営業外収益		
受取利息	109	91
受取配当金	57	61
受取地代家賃	6	3
持分法による投資利益	11	13
為替差益	32	3
貸倒引当金戻入額	—	1
その他	78	139
営業外収益合計	297	314
営業外費用		
支払利息	186	154
持分法による投資損失	23	27
貸倒引当金繰入額	27	—
その他	37	63
営業外費用合計	275	246
経常利益	1,213	3,700

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
特別利益		
固定資産売却益	0	—
投資有価証券売却益	10	—
出資金売却益	30	—
その他	1	—
特別利益合計	42	—
特別損失		
固定資産除却損	6	5
減損損失	—	343
出資金評価損	0	20
その他	4	—
特別損失合計	11	369
税金等調整前当期純利益	1,245	3,331
法人税、住民税及び事業税	280	1,401
法人税等調整額	△44	△96
法人税等合計	236	1,305
当期純利益	1,008	2,026
親会社株主に帰属する当期純利益	1,008	2,026

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	1,008	2,026
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△350	2,500
繰延ヘッジ損益	14	4
為替換算調整勘定	△111	△312
退職給付に係る調整額	△39	102
その他の包括利益合計	△486	2,295
包括利益	522	4,321
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	522	4,321

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	7,186	855	10,998	△177	18,862
当期変動額					
剰余金の配当			△252		△252
親会社株主に帰属する当期純利益			1,008		1,008
自己株式の取得				△80	△80
自己株式の処分		0		11	12
連結範囲の変動					
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	0	756	△68	688
当期末残高	7,186	855	11,754	△245	19,550

	その他の包括利益累計額					純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	66	△13	△3	80	129	18,991
当期変動額						
剰余金の配当						△252
親会社株主に帰属する当期純利益						1,008
自己株式の取得						△80
自己株式の処分						12
連結範囲の変動						
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△350	14	△111	△39	△486	△486
当期変動額合計	△350	14	△111	△39	△486	201
当期末残高	△284	0	△114	41	△357	19,193

当連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	7,186	855	11,754	△245	19,550
当期変動額					
剰余金の配当			△281		△281
親会社株主に帰属する当期純利益			2,026		2,026
自己株式の取得				△1	△1
自己株式の処分		3		16	20
連結範囲の変動			△12		△12
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	3	1,731	15	1,750
当期末残高	7,186	859	13,485	△230	21,301

	その他の包括利益累計額					純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	△284	0	△114	41	△357	19,193
当期変動額						
剰余金の配当						△281
親会社株主に帰属する当期純利益						2,026
自己株式の取得						△1
自己株式の処分						20
連結範囲の変動						△12
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	2,500	4	△312	102	2,295	2,295
当期変動額合計	2,500	4	△312	102	2,295	4,046
当期末残高	2,216	4	△427	144	1,938	23,239

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,245	3,331
減価償却費	350	354
減損損失	—	343
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△106	51
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△21	△49
受取利息及び受取配当金	△167	△149
支払利息	186	154
為替差損益 (△は益)	21	△27
有形固定資産売却損益 (△は益)	△0	—
有形固定資産除却損	6	5
投資有価証券売却損益 (△は益)	△10	—
出資金売却損益 (△は益)	△30	—
出資金評価損	0	20
売上債権の増減額 (△は増加)	3,169	1,677
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△152	185
その他の資産の増減額 (△は増加)	△307	739
仕入債務の増減額 (△は減少)	△3,026	△1,744
その他の負債の増減額 (△は減少)	233	106
その他	△11	595
小計	1,377	5,594
利息及び配当金の受取額	160	152
利息の支払額	△187	△154
法人税等の支払額	△437	△213
営業活動によるキャッシュ・フロー	913	5,379
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△78	△88
有形固定資産の売却による収入	2	—
投資有価証券の取得による支出	△259	△3
投資有価証券の売却による収入	39	—
子会社株式の取得による支出	—	△43
出資金の払込による支出	△132	—
出資金の売却による収入	66	0
貸付けによる支出	△485	△1
貸付金の回収による収入	35	17
その他	△17	3
投資活動によるキャッシュ・フロー	△828	△115

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△6	△2,068
長期借入れによる収入	100	150
長期借入金の返済による支出	△240	△140
リース債務の返済による支出	△98	△96
自己株式の取得による支出	△80	△0
配当金の支払額	△252	△281
財務活動によるキャッシュ・フロー	△577	△2,438
現金及び現金同等物に係る換算差額	△45	△166
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△538	2,659
現金及び現金同等物の期首残高	12,437	11,899
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	36
現金及び現金同等物の期末残高	11,899	14,594

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(連結納税制度からグループ通算制度への移行にかかる税効果会計の適用)

当社及び一部の国内連結子会社は、「所得税法等の一部を改正する法律」(令和2年法律第8号)において創設されたグループ通算制度への移行及びグループ通算制度への移行にあわせて単体納税制度の見直しが行われた項目については、「連結納税制度からグループ通算制度への移行に係る税効果会計の適用に関する取扱い」(実務対応報告第39号 2020年3月31日)第3項の取扱いにより、「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2018年2月16日)第44項の定めを適用せず、繰延税金資産および繰延税金負債の額について、改正前の税法の規定に基づいております。

(株式の分割および定款の一部変更)

当社は2021年2月5日開催の取締役会において、下記のとおり、株式分割および定款の一部変更を行うことについて決議いたしました。

1. 株式分割

(1) 株式分割の目的

株式分割により、投資単位当たりの金額を引き下げ、より一層投資しやすい環境を整えることで、当社株式の流動性の向上と投資家層の拡大を図ることを目的としています。

(2) 株式分割の概要

①株式分割の方法

2021年3月31日(水)を基準日として、同日最終の株主名簿に記載または記録された株主の所有する当社普通株式1株につき、2株の割合をもって分割いたしました。

②分割により増加する株式数

株式分割前の発行済株式総数	6,464,971株
今回の分割により増加する株式数	6,464,971株
株式分割後の発行済株式総数	12,929,942株
株式分割後の発行可能株式総数	40,000,000株

(3) 分割の日程

基準日公告日	2021年3月12日(金)
基準日	2021年3月31日(水)
効力発生日	2021年4月1日(木)

(4) 1株当たり情報に及ぼす影響

1株当たり情報に及ぼす影響については、「1株当たり情報」に記載しております。

(5) その他

①今回の株式分割に際して、資本金の額に変更はありません。

②今回の株式分割は2021年4月1日(木)を効力発生日としておりますので、2021年3月期の期末配当金につきましては、株式分割前の株式数を基準に配当を実施いたします。

2. 株式分割に伴う定款の一部変更

(1) 変更の理由

今回の株式分割に伴い、会社法第184条第2項の規定に基づき、2021年4月1日(木)をもって、当社定款第5条で定める発行可能株式総数を変更いたしました。

(2) 変更の内容

現行定款	変更後
(発行可能株式総数) 第5条 当社の発行可能株式総数は、 <u>2</u> 千万株とする。	(発行可能株式総数) 第5条 当社の発行可能株式総数は、 <u>4</u> 千万株とする。

(3) 定款変更の日程

効力発生日 2021年4月1日(木)

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務諸表が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、本社に取扱商品・サービス又は対象業界別の事業部をおき、各事業部は取扱う商品・サービスについて国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、事業部を基礎とした商品・サービス別のセグメントから構成され、「繊維関連事業」及び「工業製品関連事業」の二つを報告セグメントとしております。

「繊維関連事業」は主に化合繊維糸、化合繊維物、肌着、靴下、婦人服及び紳士服を取扱い、「工業製品関連事業」は主に機械、化成品、ホビー、理化学機器、紙管、花火及び不動産管理等のサービスを取扱っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	連結財務諸表 計上額 (注2)
	繊維関連事業	工業製品 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	89,782	25,766	115,548	—	115,548
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	0	0	△0	—
計	89,782	25,766	115,549	△0	115,548
セグメント利益	529	1,170	1,700	△508	1,191
セグメント資産	36,802	16,843	53,645	4,886	58,532
その他の項目					
減価償却費	99	132	232	117	350
持分法適用会社への投資額	276	82	358	—	358
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	171	60	232	29	262

(注) 1 セグメント利益の調整額△508百万円には、セグメント間取引消去12百万円、各報告セグメントに配分しない全社費用△521百万円が含まれております。

セグメント資産の調整額4,886百万円には、当社の現金及び預金、投資有価証券並びに管理部門に係る資産等4,894百万円及び報告セグメント間の債権の相殺消去等△7百万円が含まれております。

2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	連結財務諸表 計上額 (注2)
	繊維関連事業	工業製品 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	89,488	26,886	116,375	—	116,375
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2	0	3	△3	—
計	89,491	26,886	116,378	△3	116,375
セグメント利益	2,894	1,433	4,327	△695	3,632
セグメント資産	34,201	15,865	50,067	10,398	60,465
その他の項目					
減価償却費	108	132	240	113	354
持分法適用会社への投資額	273	—	273	—	273
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	98	51	150	57	207

(注) 1 セグメント利益の調整額△695百万円には、セグメント間取引消去49百万円、各報告セグメントに
配分しない全社費用△745百万円が含まれております。

セグメント資産の調整額10,398百万円には、当社の現金及び預金、投資有価証券並びに管理部門
に係る資産等10,406百万円及び報告セグメント間の債権の相殺消去等△8百万円が含まれておりま
す。

2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(参考) 海外売上高

前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

	アジア	北米	その他	計
I 海外売上高 (百万円)	53,959	6,039	3,881	63,880
II 連結売上高 (百万円)				115,548
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合 (%)	46.7	5.2	3.4	55.3

- (注) 1 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。
 2 各区分に属する主な国または地域は以下のとおりであります。
 アジア……中国、香港
 北米 ……アメリカ
 その他……欧州
 3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。

当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

	アジア	北米	その他	計
I 海外売上高 (百万円)	48,358	6,394	3,734	58,486
II 連結売上高 (百万円)				116,375
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合 (%)	41.6	5.5	3.2	50.3

- (注) 1 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。
 2 各区分に属する主な国または地域は以下のとおりであります。
 アジア……中国、香港
 北米 ……アメリカ
 その他……欧州
 3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	1,532.87円	1,852.19円
1株当たり当期純利益金額	79.92円	161.65円

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 当社は、2021年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っており、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益金額を算定しております。

3 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益金額(百万円)	1,008	2,026
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額(百万円)	1,008	2,026
期中平均株式数(千株)	12,623	12,533

(重要な後発事象)

(自己株式の取得及び消却)

当社は、2021年5月14日開催の取締役会において、会社法第459条第1項の規定による定款の定めに基づき、自己株式取得に係る事項について決議するとともに、会社法第178条の規定に基づき、自己株式を消却することを決議いたしました。

1. 自己株式の取得および消却を行う理由

資本効率の向上と株主の皆様への一層の利益還元を図るため、自己株式の取得および消却を行うものであります。

2. 取得に係る事項の内容

- (1) 取得対象株式の種類 当社普通株式
 (2) 取得し得る株式の総数 300,000株(上限)
 (発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合 2.39%)
 (3) 株式の取得価額の総額 5億円(上限)
 (4) 取得期間 2021年5月17日～2021年8月31日
 (5) 取得方法 東京証券取引所における市場買付け

3. 消却の内容

- (1) 消却する株式の種類 当社普通株式
 (2) 消却する株式の数 上記2.により取得した自己株式の全数
 (3) 消却予定日 2021年9月30日

(注) 消却する株式の数は、上記2.による自己株式の取得の完了後、改めてお知らせいたします。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,069	9,153
受取手形	3,356	3,054
売掛金	10,588	9,771
商品	5,681	5,661
未着商品	13	32
関係会社短期貸付金	42	101
未収入金	763	226
その他	184	134
貸倒引当金	△170	△136
流動資産合計	26,529	27,998
固定資産		
有形固定資産		
建物	520	504
機械及び装置	1	5
工具、器具及び備品	40	59
土地	1,414	1,403
リース資産	12	22
有形固定資産合計	1,989	1,995
無形固定資産		
リース資産	343	230
その他	53	56
無形固定資産合計	396	287
投資その他の資産		
投資有価証券	2,423	6,007
関係会社株式	2,610	2,786
出資金	143	126
関係会社出資金	1,020	1,020
長期貸付金	453	481
関係会社長期貸付金	809	530
固定化営業債権	144	73
長期前払費用	17	11
前払年金費用	285	299
長期保証金	208	209
長期未収入金	—	180
繰延税金資産	426	—
その他	99	65
貸倒引当金	△699	△596
投資その他の資産合計	7,944	11,195
固定資産合計	10,330	13,477
資産合計	36,860	41,476

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	1,166	1,448
買掛金	9,669	9,310
短期借入金	11,128	9,628
リース債務	24	12
未払金	934	918
未払法人税等	35	1,186
未払事業所税	9	9
未払消費税等	—	551
未払費用	0	0
預り金	406	375
賞与引当金	258	340
役員賞与引当金	14	35
その他	245	213
流動負債合計	23,892	24,030
固定負債		
リース債務	20	25
繰延税金負債	—	488
固定負債合計	20	513
負債合計	23,912	24,544
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,186	7,186
資本剰余金		
資本準備金	913	913
その他資本剰余金	0	4
資本剰余金合計	913	917
利益剰余金		
利益準備金	131	159
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	5,238	6,682
利益剰余金合計	5,369	6,842
自己株式	△245	△230
株主資本合計	13,224	14,716
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△277	2,211
繰延ヘッジ損益	0	4
評価・換算差額等合計	△276	2,215
純資産合計	12,947	16,932
負債純資産合計	36,860	41,476

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	64,227	67,762
売上原価	57,211	58,486
売上総利益	7,015	9,275
販売費及び一般管理費	6,388	6,485
営業利益	626	2,789
営業外収益		
受取利息	36	46
受取配当金	484	80
為替差益	15	—
経営指導料	115	127
その他	16	30
営業外収益合計	668	284
営業外費用		
支払利息	133	122
為替差損	—	3
貸倒引当金繰入額	81	148
その他	26	28
営業外費用合計	240	304
経常利益	1,054	2,770
特別利益		
固定資産売却益	0	—
投資有価証券売却益	3	—
出資金売却益	30	—
その他	1	—
特別利益合計	35	—
特別損失		
固定資産除却損	6	4
減損損失	—	11
出資金評価損	—	20
その他	4	—
特別損失合計	10	35
税引前当期純利益	1,080	2,734
法人税、住民税及び事業税	153	1,166
法人税等調整額	△19	△185
法人税等合計	134	980
当期純利益	945	1,754

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本								株主資本合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			自己株式	
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	繰越利益剰余金	利益剰余金合計		
当期首残高	7,186	913	—	913	106	4,570	4,677	△177	12,599
当期変動額									
剰余金の配当						△252	△252		△252
利益準備金の積立					25	△25	—		—
当期純利益						945	945		945
自己株式の取得								△80	△80
自己株式の処分			0	0				11	12
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)									
当期変動額合計	—	—	0	0	25	667	692	△68	624
当期末残高	7,186	913	0	913	131	5,238	5,369	△245	13,224

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等合計	
当期首残高	58	△13	44	12,644
当期変動額				
剰余金の配当				△252
利益準備金の積立				—
当期純利益				945
自己株式の取得				△80
自己株式の処分				12
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△335	14	△321	△321
当期変動額合計	△335	14	△321	303
当期末残高	△277	0	△276	12,947

当事業年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本								株主資本合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			自己株式	
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計		
当期首残高	7,186	913	0	913	131	5,238	5,369	△245	13,224
当期変動額									
剰余金の配当						△281	△281		△281
利益準備金の積立					28	△28	—		—
当期純利益						1,754	1,754		1,754
自己株式の取得								△1	△1
自己株式の処分			3	3				16	20
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）									
当期変動額合計	—	—	3	3	28	1,444	1,472	15	1,491
当期末残高	7,186	913	4	917	159	6,682	6,842	△230	14,716

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△277	0	△276	12,947
当期変動額				
剰余金の配当				△281
利益準備金の積立				—
当期純利益				1,754
自己株式の取得				△1
自己株式の処分				20
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	2,488	4	2,492	2,492
当期変動額合計	2,488	4	2,492	3,984
当期末残高	2,211	4	2,215	16,932

2021年3月期 連結決算ハイライト

2021年5月14日
株式会社GSIクレオス
(単位:百万円)

①増収増益(当期純利益:過去最高益更新) ②前期比で自己資本比率が改善(前期32.8%⇒当期38.4%) ③前期比15円の増配(株式分割前)

経営成績	2021年 3月期	2020年 3月期	前期比	主な増減要因
売上高	116,375	115,548	826	【売上高】【売上総利益】
売上総利益	14,644	12,384	2,260	新型コロナウイルス感染症の影響などにより、繊維原料や生地が取引が低調に推移するも、国内外の繊維事業拠点が連携し、医療・衛生消耗品の需要に対応。また、ホビー関連商材では、海外市場開拓・深耕に向けた施策が奏功するとともに、国内の巣ごもり需要を取り込んだことにより、売上が伸長し、増収増益。
販売費 一般管理費	3,422 7,589	3,510 7,682	△ 88 △ 92	
営業利益	3,632	1,191	2,440	【営業利益】 売上総利益の増加および販売費・一般管理費の減少により増益。
利息収支 受取配当金 為替差損益 持分法による投資損益 その他	△ 62 61 3 △ 14 79	△ 77 57 32 △ 12 20	14 3 △ 29 △ 2 59	【経常利益】【親会社株主に帰属する当期純利益】 特別損失に子会社資産の減損損失等を計上したものの、営業利益の増加により増益。
経常利益	3,700	1,213	2,487	
特別利益	-	42	△ 42	
特別損失	369	11	358	
税金等調整前当期純利益	3,331	1,245	2,086	
法人税等	1,305	236	1,069	
親会社株主に帰属する当期純利益	2,026	1,008	1,017	

財政状態	2021年 3月期	2020年 3月期	前期比	主な増減要因
総資産	60,465	58,532	1,932	【総資産】 投資有価証券の増加等により増加。
負債 (ネット有利子負債)	37,225 △ 2,644	39,339 2,167	△ 2,113 △ 4,812	【負債】 仕入債務の減少等により減少。
純資産	23,239	19,193	4,046	【純資産】 親会社株主に帰属する当期純利益による株主資本の増加およびその他有価証券評価差額金の増加(注1)等により増加。
自己資本	23,239	19,193	4,046	
自己資本比率	38.4%	32.8%	5.6pt	
ROA(総資産当期純利益率)	3.4%	1.7%	1.7pt	

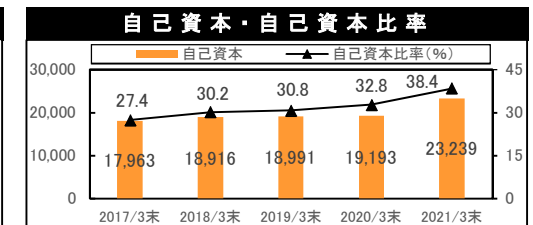
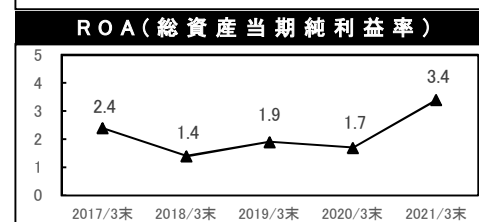
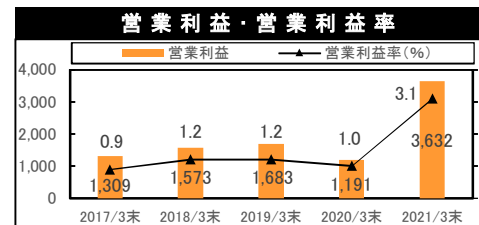
キャッシュ・フローの状況	2021年 3月期	2020年 3月期	当期の主な増減要因
営業活動によるCF	5,379	913	【営業活動によるCF】
投資活動によるCF	△ 115	△ 828	税金等調整前当期純利益の計上等により増加。
(フリー・キャッシュ・フロー)	5,263	85	【投資活動によるCF】 有形固定資産の取得等により減少。
財務活動によるCF	△ 2,438	△ 577	【財務活動によるCF】 借入金の返済等により減少。
換算差額	△ 166	△ 45	
現金・現金同等物の増減	2,659	△ 538	

(注1) 当期第1四半期に、当社の半導体関連の投資先である上海硅产业集团股份有限公司(National Silicon Industry Group Co., Ltd.)(本社:中国)が上海証券取引所(科创板)に上場。同社の時価総額が上昇。

セグメント情報	売上高			セグメント利益(営業利益)		
	2021年 3月期	2020年 3月期	前期比	2021年 3月期	2020年 3月期	前期比
繊維事業	89,488	89,782	△ 294	2,894	529	2,365
工業製品事業	26,886	25,766	1,120	1,433	1,170	262
調整額	-	-	-	△ 695	△ 508	△ 186
合計	116,375	115,548	826	3,632	1,191	2,440
	【繊維事業】 減収増益			【工業製品事業】 増収増益		
主な増減要因	【順調】 医療・衛生消耗品(新型コロナウイルス感染防止用) 【増収】 婦人ファンデーション 【減収】 インナー用機能糸・生地(海外販売) パンスト・タイツ用加工糸 アウター用生地(欧米向け) アウター製品			【好調】 プラモデル用塗料・工具 【増収】 塗料原料、化学品(米国販売) 【減収】 フィルム関連、機械・機器		

TOPICS | アパレル分野における、サーキュラーエコミーの実現のためのファッションブランドを立ち上げ。

地域別売上高	2021年 3月期		2020年 3月期		前期比	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	構成比
アジア	48,358	41.6	53,959	46.7	△ 5,601	△ 5.1pt
北米	6,394	5.5	6,039	5.2	354	0.3pt
欧州他	3,734	3.2	3,881	3.4	△ 147	△ 0.2pt
海外売上高	58,486	50.3	63,880	55.3	△ 5,394	△ 5.0pt
日本	57,888	49.7	51,668	44.7	6,220	5.0pt
合計	116,375	100.0	115,548	100.0	826	-
アジア地域減収要因	世界的な個人消費低迷の影響を受け、衣料用繊維原料・生地の取引が低調。					



次期の見通し	2022年 3月期 (予想)	2021年 3月期 (実績)	当期比
売上高	116,000	116,375	(注3)
営業利益	2,000	3,632	△ 1,632
経常利益	2,000	3,700	△ 1,700
親会社株主に帰属する当期純利益	1,500	2,026	△ 526
1株当たり配当金(円)(注2)	35(円)	30(円)	5(円)

(注2) 本年4/1付で株式分割(普通株式1株⇒2株)を実施、2021年3月期期首に当該株式分割が行われたと仮定し算定。
(注3) 次期業績予想は新収益認識基準を適用した後の金額となっており、売上高の増減比較は記載していません。